



第150号
編集発行
愛知学院大学
事務局 庶務課
☎ 470-0195
愛知県日進市岩崎町
阿良池12
電話(0561)73-1111(代)

入学式 式辞(要旨)

広大なキャンパスで
豊かな人間性と実力を!

学院長 小出忠孝

本日ここに多数のご来賓のご臨席を得て、平成十八年度愛知学院大学入学式を挙行できますことは誠に喜びにたえません。新入生諸君、入学おめでとう。心からお祝いを申し上げます。諸君が入学した愛知学院は一八七六年に創設

され、本年で一三〇年の歴史と伝統を持つ中部地区で最も古い学園です。大学は本年開学五十三周年を迎えますが、文・商・経・法・総合政策・心身科学・歯学部に加え、今春より六年制の薬学部医療薬学科を開設し、現在八学部十五学科に、また専門職大学院ロースクールを新設した大学

院八研究科に、併せて学生一万二千名を有する中部で最大級の規模と、充実した内容を誇る私立の総合大学となっております。その結果本学は中部のみでなく、全国的にも主要大学のひとつになっています。

「教育の理念」

愛知学院は曹洞宗設立の私学です。宗道元禪師の教えに従い、「仏教精神、特に禪的教養を基にした行学一体の人格育成に努め、報恩感謝の生活のできる社会人を養成する」を教育の理念とし、「行学一体・報恩感謝」を建学の精神として堅持しています。諸君が将来社会で有用な人材となるためには、ただ単に学問・知識の修得(学)のみではなく、人間性の練磨(行)にも努めなければなりません。その意味で本学では特に学業とともに人間形成を、教育の両輪として重視しています。

「秘められた能力を磨く」

諸君はこのような教育方針の本学に、一万二千人の受験生の中から選ばれ入学できました。難関を突破し入学できた諸君は「愛知学院大学の学生」になったことに大きな誇りと自信をもって頂きたい。同時に諸君は今後無限に伸びゆく可能性を秘めた能力をもっていることも自覚して頂

大学基準協会の短期大学部
認証評価担当理事に小出学長就任

全国の国公私立大学の八〇%五七四校が加盟する大学基準協会の短大認証評価担当理事に小出学長が就任された。本協会は大学認証機関として五〇余年の歴史を持つが、本年より法科大学院、短大部の評価も行うこととなり、短大認証評価の責任者となる小出学長の責任は極めて大きい。

きたい。諸君一人ひとりの秘めたる能力を育て、伸ばしていくのが本学の教育です。大学生として出発するに当り、大きな自信と誇りを持ち、この広大なキャンパスで多くの先輩・友人と交流し、充実した実りある大学生活を送られる事を望みます。

「教育力の一層の充実」

近年わが国高等教育の発展はめざましく、大学・短大の進学率は五十%を超えて、大学ユニバーサル化の時代となり、学生の学力もニーズも多様化しています。大学教育も学部では教養教育と専門基礎教育を中心とし、専門性の向上は大学院で行います。これに対応し本学では、多様なカリキュラムの編成、外国語によるコミュニケーション能力やコンピュータによる情報処理能力の育成、学生に理解し易い授業内容、各種教育機器を利用する教育方法等、教育力の一層の向上に努めています。これらは諸君に専門の学問と共に、より広く教養を学ばせ、人間性豊かで専門的実力のある人材として、社会で活躍できる様にするものです。

「キャリア支援の充実」

本学では昨今の学生を取り巻く就職環境の大きな変化に対応して、キャリア・センターを開設し、入学時より四年間一貫してキャリア形成支援に取り組んでいます。雇用形態の変容、企業採用活動の早期化、就労の意味の多様化、学生の目的意識の希薄化等に対応するものです。諸君が将来の人生設計や進路について、

自発的に考え、主体的に自分の進路の選択や生涯設計ができる能力を育成し、多くの職業分野から、自分の進みたい人生に最も相応しい職業を、選択出来る様にするものです。そのため低学年次にキャリア形式支援の、高学年次に就職支援の各プログラムを提供します。諸君にはこれらを最大限に利用し、自分にとって最も相応しい人生を選択し、実現出来る様に努力される事を希望します。

諸君が将来活躍する廿一世紀社会では、学歴より大学時代に何を学び何を身につけ、如何に社会で役立つかという実力が重視されます。そのため諸君は社会で活躍できる実力を、充分身につける必要があります。本学では現在エクステンションセンターを開設し、各種の資格取得の講座を開講しています。これら課外の講座も利用し、出きる限り多くの資格や実力を身につけ卒業される事を希望します。

「社会で活躍できる実力」

本日入学された諸君は新しく大学生活が始まりますが、大学は「学びの場」であること心に銘記してほしい。大学に入学しながら学生の本分である勉学を怠り、努力を怠り、安易な享楽主義に耽り、青春を浪費する事は、厳しく戒めなければなりません。一日一日を無駄に過ごすことなく、学業に、課外活動に、人間形成に、若い情熱をもって励み「わが青春に悔いなし」と言える充実した大学生活を送られる事を切望してやみません。

さつき満開の五月十三日大学後援会総会が全国各地から大勢のご父母の出席を得て日進キャンパス百周年記念講堂で盛大に行われた。水谷鈺治後援会会長、小出忠孝学長の挨拶のあと、平成十七年度事業、決算報告、平成十八年度事業計画案、予算案につき役員人事などが審議され原案どおり承認された。

平成十八年度

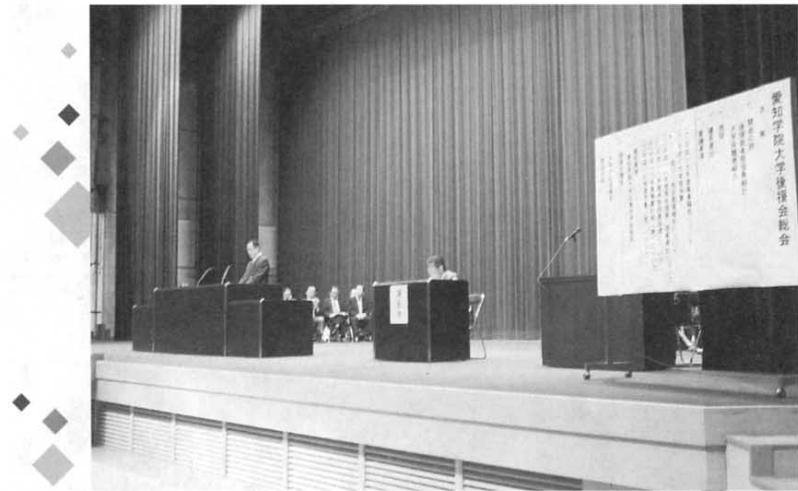
大学後援会総会開催

新会長に尾関章司氏

平成十八年度本部役員は次のとおり決定。

平成十八年度
大学後援会本部役員
(敬称略)

- 会長 尾関 章司
- 副会長 森田 亨
- 総務部長 深澤 欽二
- 教育部長 若尾 治美
- 支部活動部長 二村 康行
- 課外活動部長 大和 哲郎
- 厚生部長 村瀬 正和
- 施設部長 榊原 譲
- 会計 田中 伸彦
- 会計監査 原田 弘人
- 湯澤 信雄
- 水谷 鈺治
- 関谷 俊征



平成十八年度 入学式

新しい 門出に向けて

さわやかな桜のおりがた
だよう四月五日に二七九〇人
の新生を迎えて平成十八年
度入学式が日進キャンパス百
周年記念講堂で挙行された。
希望に胸をふくらませた若
者たちでキャンパスはまさに
春らんまんであった。講堂前
では音楽クラブによる歓迎の
演奏会が行われ新生の門出
を温かく迎えた。

文学部・心身科学部・薬学
部・歯学部・留学生別科また
、十一時からは商学部・経営
学部・法学部・総合政策学部
の二回に分けて行われ、小出
忠孝学長の式辞につづいて水
谷敏治後援会長・井上峰雄商
学部同窓会会長・藤井勲商経
会専務理事らが祝辞を述べ新
入生を祝福した。また短期大
学部は四月六日に楠元キャン
パス講堂で執り行われた。



大野 栄人

この度、黒部通善館長の後
任として、不肖私が大役を任
命されました。もとより浅学
非才の身ではありますが、図
書館情報センターの更なる発
展のため身を注いで参りた
いと存じます。

図書情報センターは、教
職員や学生の皆様が、研究や
学習を円滑に進めて頂くため
に様々な業務を遂行しており
ます。

一階には閲覧室・展示室・
開架図書・情報検索等のコー
ナーがあり、二階には閲覧室・
グループ学習室・開架図書・
参考図書・レファレンスサー
ビス・情報検索端末・メイ

文学部長
黒田 安雄
新生の皆さんご入学おめ
でようございます。前任の大
野栄人教授のあとをうけて、
今年度より私が文学部長をつ
とめさせていただくことにな
りました。重責を全うできる
か否か、必ずしも自信がある
わけではありませんが、皆様
方のご理解とご協力のもと全
力を注いで参りたいと存じま
す。



黒田 安雄

担っていく皆さんには、基礎
学力に加えて独創性を持ち、
物事を深く考え抜く力、物事
には使命感を持って取り組み、
相手の意見を聞き、自分の言
葉で自分の考えを伝えること
のできる能力が求められてい
ます。

総合政策学部長
新海 英行
人々の価値観・生き方はむ
ろんのこと、社会構造の高度
化・多様化・複雑化がますます
顕著となっている現代社会
にあつて、大学も避けて通れ
ない大変革期を迎えています。
とりわけ、大学の教育と研究
がさまざまな社会的課題を的
確に解決し時代の要請に応え
ていくうえで、従来のやや縦
割り型の狭い専門性を特色と
する演繹的な学理ではなく、
広く諸科学を結びつけ、人々
の生活や社会現象の中に問題
を発見し、総合的・学際的に
問題の本質を洞察できる実践
的な知見が求められています。
こうした問題意識のもとに、
平成十八年度より情報社会政
策学部が総合政策政策学部に
改組されました。情報社会政
策学部は過去八年にわたつて



新海 英行

就任あいさつ



内藤 勲

経営学部長
経営学部は平成二二年に開設
されました。愛知学院大学で
は比較的新しい学部ですが、
その前身は昭和三十七年に開
設された商学部経営学科であ
り、四十年近い歴史を持つ学
部とも言えます。

母体となった商学部は「商
取引」を教育と研究の対象に
据える学部です。その歴史を
基盤として、経営学部は様々
な組織の運営を教育と研究の
対象に据える学部として発足
しました。その結果、会社を
動かす、あるいは社会を動か
している「人」や「人々」に
ついてより深く研究し、より
深く教育できる場を創り出す

ことができたと思います。
平成十三年には国際経営学
科を開設し、経営学科と合わ
せて二学科の学部となり、研
究と教育の幅を広げ、今日に
至っています。

さて、昨今の社会情勢を見
てみますと、環境経営や企業
の社会的責任が叫ばれながら
も、企業の不祥事は減る様子
がありません。バブル崩壊後
の経済停滞からは立ち直った
とはいえ、格差も拡大しつつ
あります。まだまだ問題が山
積している現代社会において、
明るい未来を創るのは「人と
組織」についての豊かな知識
をもち、人間的な温もりを持
った若者ではないでしょうか。
私たちは常に「人」に焦点
を合わせて、単なる知識伝授
に終わらない人間教育を進め
ていこうと考えています。

この度、教養部長に就任し
ました近藤です。教養部は学
部ではありませんが、全学部・
全学科向けの基礎科目を担当
するところです。学問の基礎・
基本の教育を通じて洞察力、
道徳判断の能力、言語能力な
ど、皆さんの自己開発のプロ
セスに貢献したいと思えます。
時代のニーズにこたえるべく授
業内容を統一的かつ体系的に
配慮し、多様で中身の濃いカ
リキュラム編成に日々努力し
ております。



近藤 勝志

最近、学生の「まじめ化」
がよく話題になります。「ま

じめ」とか「従順」というこ
とは「心のもろさ」と表裏一
体の関係にあります。皆さん
は今高校から大学への「移行」
の時期にあります。学習環境
が一変するこの時期は何かと
ストレスが多いものです。皆
さんの学生生活を下支えする
ため、教養部では四月から二
号館四階に学習支援室を設
置しました。設置の目的は皆
さんの学習を支援するためで
す。ここで言う「学習」は勉強
だけではなく学生生活全般を
含みます。特に入学直後は生
活環境とか人間関係などの変
化、講義内容、時間割の組み
方など戸惑うことが多いと思
います。分からないこと、困
ったことがありましたら、悩み
を一人で抱え込まず遠慮なく
支援室にきてください。

英語やコンピュータのリテラ
シー教育をはじめ、事例研究
(ゼミ)によるインテンシブ
な少人数教育、全学で最高の
就職率など、数多くの成果を
あげてきました。これも関係
者の皆様の並々ならぬご尽力
の賜です。総合政策学部では、
こうした実績を着実に継承し、
さらに加えて社会的モラルに
裏打ちされ、創造的な問題解
決能力を有する有為な人材を
養成するなど、実社会の期待
に真正面から応えていきたい
と考えております。

進路・就職状況について

昨年度の就職状況

昨年度の就職戦線は、企業の経営環境の好転、地域マーケット重視、団塊世代の退職、中小・地方企業の採用意欲復活などの理由から、採用枠を拡大し多くの企業が攻めの採用を行いました。新規大卒者への求人件数は一九九九年のバブル期並の水準で前年度比約39%の増加となりました。

企業の採用の流れは、学生が殺到した人気のある大手上場企業が、四月中旬から五月の連休明けが最終面接と内定のピークとなり、採用予定人数を確保して、早々に採用活動に終止符を打ちましたが、採用手法の多様化が一気に進み、一部の大手企業や中堅・中小企業では、夏から秋にかけて採用活動を継続する企業が目立ちました。また、通常の採用活動を実施する企業も多く見受けられました。

採用数の増加は、冬の時代から春の暖かい風が吹き始めて来たようであり、特に不良債権問題に区切りをつけたことを追い風に、メガバンクを中心とした金融業界、スリム化を図り採用抑制からくる人手不足の建設業界や製造業などが大量採用に踏み切りました。二〇〇七年以降の団塊世代の大量退職による大幅な人員不足に備える対策と考えられます。

「主体性」「適正」がないと不採用になるので注意が必要で、

就職決定状況

昨年度の求人件数は、八千六百十三件(前年度六千九百七十七件)で、約二万六千名の求人があり、就職希望者の就職決定率は96%(前年度95%)となりました。

主な就職決定先状況は、民間企業は株式上場・上場企業に準ずる大手企業に16%、公務員には国税専門官・国家II種を含む十八団体に七十二名3.8%、と学生の健闘が目立った結果となりました。

就職を希望しなかった学生の進路は、大学院進学、他大入学編入、専門学校入学、非常勤講師、海外留学等ですが、最近では国家資格取得や再度公務員・教員採用試験を受験するための準備期間として頑張る人も増えています。

民間企業へ就職を希望しながら納得のいく成果が得られず卒業後も就職活動を継続している卒業生には、キャリアセンターへ届く既卒者の求人件数も増加傾向にあり、未就職者への情報提供を行っております。

今年度の就職環境

今年度の就職戦線の特徴は、企業の求める人材確保の危機感による、採用活動の早期化と長期化であります。企業の採用活動の早期化が顕著で、三月下旬から四月下旬に最終面接・内定が集中しそうです。早期に採用活動を終了す

る人気企業以外は求人ブームもあり採用活動は長期化しそうです。企業側も「採用数の増加による長期化」「内定をいくつも持ちながら納得のいく就職活動を行う学生が増え、内定辞退率の上昇と長期化」を指摘しています。

学生にとっては、好環境で売り手市場となっており、内定を取れる学生と取れない学生の二極化が一層強まりそうです。勝ち組になるためには、「仕事を通して自分を成長させるか」というキャリア意識を強く持つ必要があります。

事務系では、金融、商社に続き製造業・建設業でも採用増の傾向にあります。最近の活躍の場がさらに広がっていますので注目をして下さい。

本学のキャリア形成支援の取り組み

本学では、入学後早期からのキャリア形成に全学一丸となって取り組んでおり、キャリア形成支援と就職支援(相談・指導・斡旋)を柱にキャリア形成支援プログラムを確立しています。

キャリア形成支援では、「キャリア・デザイン」「インターンシップ」を正課科目として開講しています。特に、「キャリア・デザイン」は、一・二年生向けのキャリア教育科目として位置付け、低学年から「生きること」「働くこと」を意識させることを目的としています。

就職指導では、学年ごとに実施するキャリア・ガイダンスの他、グループ単位で就職活動の方法をレクチャーするセミナーの開催、個々面談の強化を行っています。また、就活リーダー・アドバイザー制度を導入して、四年生(SA・シニア・アドバイザー)の

就活アドバイザーによる三年生への指導と三年生(JA・ジュニア・アドバイザー)の就活アドバイザーによるゼミ生へのアドバイザーを行う、新たなシステムに取り組んでいます。

キャリアセンターでは、各種のプログラムを用意して支援を行っております。自分に相応しい「進路」を見つけて欲しいと願っています。

キャリアセンター次長 江崎 修

本学で愛知県市長会議が開催される。

第百四十五回愛知県市長会議が四月二十五日(火)本学で開催された。

当日、神田真秋愛知県知事をはじめ県内三十五市の市長が一堂に会し本学学院会館において市長会議がおこなわれた。

十一時より役員会・十三時より市長会議・十五時より新役員会がおこなわれた。

本学法人理事加島龍童学監のあいさつの後、十五時三十分より十六時三十分まで約一時間、心身科学部健康科学科佐藤祐造教授の「生活習慣病の予防と運動について」をテーマに講演がおこなわれた。

先生の熱心な講演に出席の各市長は熱心に拝聴された。



道元禪師のこゝろ

わがいま尽力して現成するなり

短大部教授 神戸 信實

今、春爛漫と様々な花が咲いている。一方、草も容赦なく次から次へと生い茂っている。人間は勝手なもので「華は愛惜にちり草は棄嫌におふるのみ」という。しかし、花や草からすれば、惜しまれ嫌われるために咲いたり生い茂ったりしている訳ではないはず。大地に根を張り時節を感じ、然も

風雨に耐えながら、ひたすら花を咲かせ草を生い茂らせ、天地いっばいに、全宇宙と一体となって呼吸をしている。そこに、花や草の本来の面目躍如たるものがある。それでは、花や草とは違う我々が、本来の面目を示すには、どのようにあるべきか。その指針を、「正法眼蔵」「有時」の巻にある「わ

がいま尽力して現成するなり」ということばが、端的に教示している。我々の本来あるべき姿は、「いま」現在を「わが尽力」して実現させることにあるという。しかし、ここでの「いま」は、単なる「今」ではなく、尽有尽時を究了した「いま」である。いわば空間的広がり、真理性と過去現在未来

に通達した歴史性を含んだ「いま」であり、時空を踏まえ交差した一点である。この「いま」を「わが尽力」により実現させることが、我々の本来の面目を実現させることになる。花や草が本来の面目をひたすら実現させているように、我々も「今」という今の今なるときはなし、今の時くりや今の時去る「今を、只管に「わが尽力」することにより天地いっばい、実なる「いま」としたいものである。

国際寺山修司学会設立総会が開催されました。

International Society of Shuji Terayama (ISST)

- 日時 平成18年5月6日(土曜日)午後1時より4時30分まで
- 場所 名古屋市民会館第1会議室(3階)(交通 地下鉄名城線、金山下車、市民会館方面出口から3分)

第1部 《TALK SHOW》

九條今日子(人力飛行機舎主宰)「寺山修司と名古屋」

[ゲスト] 萩原朔美(多摩美術大学教授)「寺山修司と演劇」 森崎偏陸(元・天井棧敷)「寺山修司と映画」 本島勲(aの会主宰)「寺山修司とラジオドラマ」

森崎偏陸氏「国際寺山修司学会設立宣言」 清水義和(愛知学院大学教授)「基調報告」

第2部 ◎来賓挨拶 天野天街(劇作家・少年王者館主宰)(本学出身)

◆国際寺山修司学会設立記念

馬場駿吉(名古屋演劇バンククラブ理事長)

「寺山修司の俳句と短歌」

◆研究発表

北山長貴(東海女子大学教授)

「寺山修司とマザーグース」

鈴木章能(大阪産業大学助教授)

「寺山修司とフォークナー、あるいはフォークナーの周辺」

馬場景子(日本福祉大学講師)

「東北の食文化」 神谷厚徳(名城大学講師) 「寺山修司のドラマと音声学」

第3部 《国際寺山修司学会設立特別講演》

ヒュン・ボク・リー博士(ソウル大学名誉教授) 『日本語と英語から学ぶ言葉—音声と演劇』 司会 都築正喜(愛知学院大学教授)

第4部 《寺山修司の歌と朗読》

歌:蘭妖子(元・天井棧敷女優)「惜春鳥」 朗読:昭和精吾(元・天井棧敷俳優)「アメリカよ」

「国際寺山修司学会資料代」 「寺山修司の歌と朗読の参加費」 学生千円・一般二千円

- ◎国際寺山修司学会設立記念事業 「寺山修司事典」刊行委員会発足
- ◎「国際寺山修司学会」(ISST)年報・論文集刊行計画について

第5部 《懇談会》

国際寺山修司学会本部:愛知学院大学教養部清水義和研究室

住所:日進市岩崎町阿良池12 電話0561-73-1111 ファックス0561-73-1860

四月新任教員紹介

- ①氏名 ②生年月日
- ③出身地 ④最終学歴
- ⑤就任直前の職歴
- ⑥専門分野、主要著書
- ⑦趣味・スポーツ
- ⑧他

【法務研究科】
①岡崎 勝彦・教授
(おかざき・かつひこ)

取得満期退学⑤島根大学大学院法務研究科教授⑥行政法・外国人法、「外国人の公務員就任権」(単著)「現代行政法入門(1)」「(2)」(共著)「新現代行政法入門(1)」(共著)「新現代地方自治入門」(共著)⑦山歩き等

【法務研究科】
①右近 健男・教授
(うこん・たけお)

②昭和15年6月28日③愛知県立大学法学部 3月大阪府立大学法学部 3月大阪府立大学法学部 3月大阪府立大学法学部

【法務研究科】
①石川 明・教授
(いしかわ・あきら)

②昭和6年11月27日③東京都慶応義塾大学大学院法学研究科 博士前期課程、法学博士

科教授⑥民事訴訟法、「訴訟上の和解の研究」強制執行法研究「ドイツ強制執行法研究」
⑦「ドイツ強制執行法と基本権」
⑧「絵画音楽等芸術鑑賞、読書」

【法務研究科】
①國田 武二郎・特任教授
(くにた・ぶじろう)

②昭和23年4月8日③石川県中央大学 法学部⑤弁護士(元検事) ⑥刑事法現 代刑法論

【商学研究科】
①高橋 良造・客員教授
(たかはし・りょうぞう)

②昭和10年12月9日③三重県立大学 ④明治大学 ⑤明治大学 ⑥明治大学 ⑦明治大学

【文学部】
①グレンジャー・ロウ・外国人教員
(ぐれんじやー・ろう)

②昭和39年2月4日③米国イリノイ州シカゴ④コロニビア大学 文芸学研究所

術工学への誘い」VI(名古屋立大学芸術工学部編・The Age of Return: Context and Identity in Native American Reparation (平成15年9月)、「人間文化」第18号 愛知学院大学人間文化研究所)・The Story in the Picture: Visual Arts in the Sustained Content EFL Classroom (平成18年3月)「愛知学院大学文学部紀要」35号

【文学部】
①SHAWN TENHOFF・外国人教員
(しゃん・てんほふ)

②昭和37年5月13日③米国モンントレー 国際大学 英語教育学 修士課程⑤愛知学院大学 文学部国際文化学科外国人教師⑥英語教育、比較文化

【文学部】
①野呂 忠司・教授
(のろ・ただし)

②昭和19年5月29日③三重県立大学 文学部文化 専攻博士課程

【経営学部】
①古澤 和行・講師
(ふるさわ・かずゆき)

②昭和51年9月17日③愛知県立大学 経済学部 経済学専攻 博士後期課程

【心身科学部】
①伊東 節子・教授
(いとう・せつこ)

③徳島県④歯学博士(東京医科歯科大学)にて取得⑤長崎大学 歯学部講師・ 停年退官

【心身科学部】
①北村 洋子・助教
(きたむら・ようこ)

③愛知県④名古屋大学大学院 医学研究科 外科系耳鼻咽喉科学専攻 博士課程

【法医学部】
①飯野 賢一・講師
(いひの・けんいち)

②昭和44年4月18日③山形県山形市④早稲田大学大学院 法学部 法学専攻 博士課程

【法医学部】
①神田 桂・講師
(こうた・けい)

【経営学部】
①瀧江 慶吾・講師
(たきえ・けいご)

②昭和50年8月9日③青森県立大学 経済学部 経済学専攻 博士課程

【薬学部】
①廣田 耕作・教授
(ひろた・こうさく)

②昭和17年9月24日③和歌山県④岐阜県立大学 薬学専攻 博士課程

【薬学部】
①河村 好章・教授
(かわむら・よしあき)

②昭和37年5月10日③神奈川県立大学 薬学専攻 博士課程

【薬学部】
①茂木 眞希雄・助教
(もぎ・まきお)

【薬学部】
①佐藤 雅彦・教授
(さとう・まひこ)

②昭和34年4月2日③東京都立大学 薬学専攻 博士課程

【薬学部】
①林 久男・教授
(はやし・ひさお)

②昭和13年11月28日③愛知県立大学 医学部 薬学専攻 博士課程

【薬学部】
①田中 基裕・助教
(たなか・もとひろ)

②昭和27年1月31日③長野県立大学 薬学専攻 博士課程

【薬学部】
①山本 浩充・助教
(やまもと・ひろみつ)

【薬学部】
①山本 浩充・助教
(やまもと・ひろみつ)

②昭和44年12月23日③愛知県立大学 薬学専攻 博士課程

【薬学部】
①山本 浩充・助教
(やまもと・ひろみつ)

②昭和44年12月23日③愛知県立大学 薬学専攻 博士課程

【薬学部】
①山本 浩充・助教
(やまもと・ひろみつ)

②昭和44年12月23日③愛知県立大学 薬学専攻 博士課程

【薬学部】
①山本 浩充・助教
(やまもと・ひろみつ)

【薬学部】
①山本 浩充・助教
(やまもと・ひろみつ)

②昭和44年12月23日③愛知県立大学 薬学専攻 博士課程

【薬学部】
①山本 浩充・助教
(やまもと・ひろみつ)

②昭和44年12月23日③愛知県立大学 薬学専攻 博士課程

【薬学部】
①山本 浩充・助教
(やまもと・ひろみつ)

②昭和44年12月23日③愛知県立大学 薬学専攻 博士課程

【薬学部】
①山本 浩充・助教
(やまもと・ひろみつ)

ご出席ください

後援会支部懇談会

ご出席のご父母に「成績表」を配布

平成十八年度の支部懇談会が六月十日から七月九日(日)まで全国二十七会場でおこなわれます。当日後援会本部役員をはじめ大学から担当の教職員が出席して、ご子女の成績、クラブ活動、就職など学生生活全般に関わる、相談を承ります。

当日は、既にご送付致しましたご子女の成績表を必ずご持参下さい。

今回、支部懇談会にご出席いただく方には、キャリアセンターからプレスメント・ガイドとリーフレットをさしあげます。

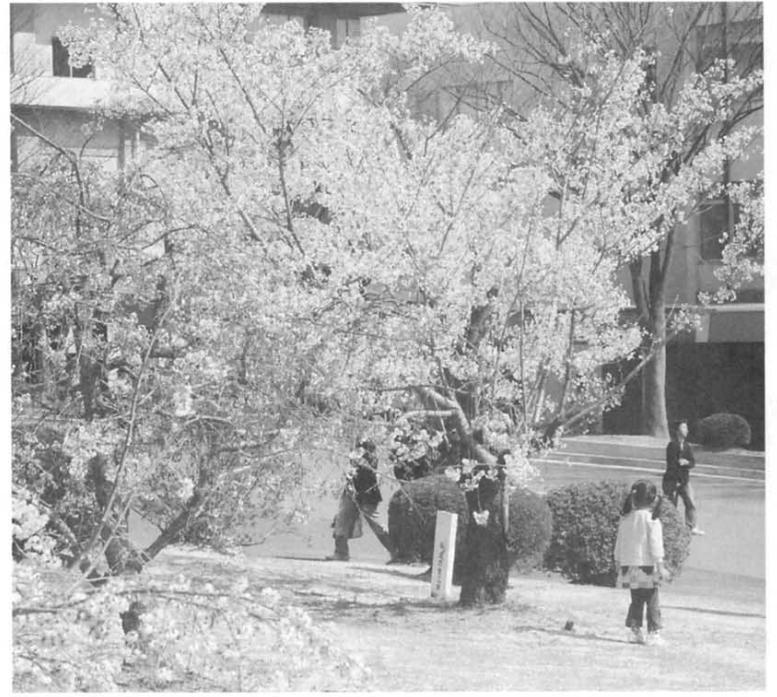
また、次の七会場において各教授の講演も行います。万障くりあわせてご出席下さいますようお願い申し上げます。

- 六月十日(土) 一宮 黒田安雄 文学部長 「幕末の京都」
- 六月二十四日(土) 岐阜 内藤 経営学部長

桜満開学院の春

ソメイヨシノが約1,000本

平成18年4月1日(土)~9日(日)まで愛知学院大学日進キャンパスにおいて近隣の皆様に1000本桜を公開しました。今年には天候に恵まれ、約2,000人の方が本学の桜を見学にみえました。来年も実施する予定です。



- 六月二十五日(日) 静岡 田畑(康) 商学部長 「交通事故と賠償責任」
—これを知らば—
—事故は減るはず—
- 六月二十五日(日) 四日市 新海 総合政策学部長 「現代社会と若者の特性」
- 七月一日(土) 名古屋(日進) 田畑(治) 心身科学部長 「わが国における「心の専門家」への期待と課題」
- 七月二日(日) 名古屋(榑) 渡邊 薬学部長 「医薬品と生物学的同源性」
—薬の効き目が同じと言っ前に—
- 七月九日(日) 浜松 近藤 教養部長 「愛知学院大学の外国語教育」

平成18年度 支部懇談会会場一覧

月/日	開催地	会場名	所在地	大学代表者
5.20(土)	名古屋(短大部)	楠元学舎	名古屋市千種区楠元町1-100	小出・向井
6.10(土)	山口	山口グランドホテル	山口市小郡町黄金町1-1	近藤
6.10(土)	徳島	阿波観光ホテル	徳島市一番町3-16-3	梅川
6.10(土)	一宮	一宮高砂殿	一宮市浅野字長池67	黒田
6.11(日)	広島	リーガーロイヤルホテル広島	広島市中区基町6-78	近藤
6.11(日)	高知	三翠園	高知市鷹匠町1-3-35	梅川
6.17(土)	富山	富山電気ビル	富山市桜橋通り3-1	新海
6.17(土)	岡山	岡山プラザホテル	岡山市浜2-3-12	田畑(治)
6.18(日)	高山	ひだプラザホテル	高山市花岡町2-60	新海
6.18(土)	鳥根	ホテル一畑	鳥根県松江市千鳥30	田畑(治)
6.18(日)	多治見	オースタッド国際ホテル多治見	岐阜県多治見市白山町4-14-1	梅川
6.18(日)	大分	大分センチュリーホテル	大分市府内町1-4-28	黒田
6.24(土)	岐阜	岐阜グランドホテル	岐阜市長良648	内藤
6.24(土)	関西(大阪)(歯学部以外)	ホテルラフォーレ新大阪	大阪市淀川区宮原1-2-70	竹市
6.25(日)	静岡	ホテルアソシア静岡ターミナル	静岡市葵区黒金町56	田畑(康)
6.25(日)	四日市	四日市都ホテル	四日市市安島1-3-38	新海
6.25(日)	長野	ホテルブエナビスタ	松本市本庄1-2-1	加藤
7.1(土)	名古屋(日進)(薬・歯学部以外)	日進学舎	日進市岩崎町阿良池12	田畑(治)
7.2(日)	名古屋(楠元)(薬・歯学部)	楠元学舎	名古屋市千種区楠元町1-100	渡邊・亀山
7.2(日)	東北	チサンホテル仙台	仙台市青葉区中央4-8-7	
7.8(土)	熊本	ホテルニューオータニ熊本	熊本市春日1-13-1	田畑(康)
7.8(土)	福井	ホテルニューユアーズ	福井市大手2丁目4番18号	宝多
7.8(土)	東京	ルビーホール	千代田区丸の内1-9-1 東京駅八重洲北口	亀山
7.9(日)	福岡	ホテル日航福岡	福岡市博多区博多駅前2-18-25	田畑(康)
7.9(日)	石川	ホテルイン金沢	金沢市堀川1-10	宝多
7.9(日)	浜松	オークラアウトシテホテル浜松	浜松市板屋町111-2	近藤
7.9(日)	豊橋	豊橋グランドホテル	豊橋市駅前大通2-48	黒神
7.9(日)	関西(神戸)(歯学部)	神戸ポートピアホテル	神戸市中央区港島中町6-10-1	亀山

図書館情報センター 特別展示のお知らせ

図書館情報センター展示室にて、下記の期間、本学所蔵の源氏物語資料の特別展示を行います。この機会に是非、お越しください。

- ◆内容 特別展示 「源氏物語の世界」
—源氏物語絵巻など本学所蔵資料を中心に—
- ◆場所 図書館情報センター本館1階・展示室
- ◆期間 平成18年7月28日(金)まで
- ◆時間 月～金曜日 9:00～17:00
※尚、入館に際しては、簡単な手続が必要です。

源氏物語は、紫式部によって11世紀初めの平安時代中期に書かれた虚構物語(=フィクション)で、全54帖ある。物語の正しい呼び方は、「源氏の物語」で、それ以外にも「光源氏の物語」「紫の物語」「紫のゆかり」などいくつかの呼び方がある。

今日では全編を三部構成と見る説が有力で、1帖「桐壺」から33帖「藤裏葉」までを第1部、34帖「若菜」から41帖「幻」までを第2部、42帖「匂宮」から54帖「夢浮橋」までを第3部としている。また、「橋姫」以下10帖を一般に「宇治十帖」と呼んでいる。

「源氏物語」は成立以来多くの人々によって書写されているが、平安時代の写本は存在せず、現存しているものは鎌倉時代以降に書写されたものである。

内容は、主人公である光源氏の一生およびその一族たちのさまざまな人生を70余年にわたって構成し、王朝文化の最盛期の宮廷貴族の生活の内実を優艶、かつ克明に描いている。その雄大な構成と精緻な心理描写は、特筆すべき点であり、千年が経った今でも多くの読者を共感させていることは言うまでもない。

今回の展示では、図書館情報センター所蔵の中から、物語に関連する資料17点を展示した。中でも、徳川美術館、五島美術館蔵「源氏物語絵巻」(複製)は、最新の印刷技術を駆使して再現されたものであり、当時の生き生きとした筆づかいが見てとれる。

